



手宮中央

教育目標
やさしい心をもつ子ども
自ら学ぶ子ども
たくましい子ども

キャッチボール

校長 小寺 友興

2年近く前に、メジャーリーガーの大谷翔平選手から送られたグローブをもっと活用することができないかと考え、休み時間に希望する子どもたちとのキャッチボールを今年の5月から行ってきました。子どもたちの運動機会の確保、さらに、私の運動不足解消も兼ねて、これまでに延べ140人ほどの子どもたちと行いました。野球少年団に入っている児童以外はグローブを手にはめた経験はあまりなく、初めての子にはグローブのはめ方から教えます。キャッチボールをしたことがない児童も多いですが、子どもたちは、あこがれの大谷選手のグローブを使えることの喜びを感じながら、キャッチボールを楽しんでくれているようです。

私は、野球というスポーツが大好きです。小学生の時から少年団に入って野球をやっていました。また、自分の息子が少年野球をやっていた時にチームのコーチとして携わっていた経験もあります。その野球の基本となるものの一つがキャッチボールです。キャッチボールを教える時には、「相手の捕りやすいところに投げる」「投げられたボールは正面に入ってしっかり捕る」ことができるよう声をかけます。キャッチボールは、お互いに相手の気持ちになって、一球一球ていねいに投げたり捕ったりすることが上達への近道です。そのことを意識できる選手は、キャッチボールがどんどん上手になっていきます。キャッチボールが上手になると、その相手も上手になりますし、チーム力も自然と上がっています。

このキャッチボールの極意は人間関係でも同じことが言えるのではないでしょうか。相手の気持ちになり、自分の思っていることを丁寧に相手に伝える。伝えられたら、その気持ちをしっかり受け止め、自分の気持ちを言葉にして返す。このキャッチボールを繰り返すことで、良い関係性を築くことができます。本校の子どもたちにも、心のキャッチボールの大切さを感じてほしいと思っています。

11月の主な行事予定

3日	文化の日（祝日）	18日	読み聞かせ1年
4日	保護者会2・3年 読み聞かせ1年 3年学年レク	19日	2・3・4・6年4時間、1・5年5時間授業 公開研究会
5日	保護者会1・5年 5年学年レク	20日	おたる案内人5年
6日	おたる案内人5年 スクールカウンセラー来校日 北三校懇親ミニバレー大会	21日	スクールカウンセラー来校日 放課後学習会（1～3年、4～6年） 市P連教育功労者表彰式
7日	保護者会4・6年 4年学年レク 特教協合同体育大会 放課後学習会（1～3年、5年）	23日	勤労感謝の日（祝日）
8日	第11回おたる音読カップ	24日	振替休日
10日	合同授業（5年）児童会活動	25日	全校朝会 プログラミング出前授業（1・3年）
11日	読み聞かせ（2年）PTA事務局会議	26日	B日課 就学時検診・知能検査
12日	6年生校外学習 フッ化物洗口	27日	スクールカウンセラー来校日
13日	おたる案内人（5年）	28日	式典前日準備
14日	B日課1～3年4時間、4～6年5時間授業 放課後学習会（1～3年、4～6年）	29日	開校10周年記念式典、祝賀会
17日	児童朝会 児童会活動	12/1	振替休業日

開校10周年記念 学習発表会 ~10月18日(土)~



1年「くじらぐも」



2年「音楽村のゆかいな仲間たち」



3年「音楽を発表しよう」



4年「Music & Jump rope」



5年「NISHINTARO」



6年「昔から現代へ」

10月18日（土）に開校10周年記念学習発表会を実施しました。「10周年みんなで協力して 学習発表会を楽しもう」のテーマの下、それぞれの学年が心を一つにして練習してきた劇や音楽を発表していました。ご観覧いただいた保護者・地域の皆様、どうもありがとうございました。

5年藤田さん、3年柴山さんが入選 ～第11回小樽こどもの詩コンクール～

第11回小樽こどもの詩コンクールの表彰式が10月18日（土）の午後に行われました。市内の小中学生が創作した計4504編の中から、本校5年生の藤田湊瑚さんの「また今度」という作品が小学校高学年の部で銀賞、3年生の柴山望光さんの「あたたかい」という作品が小学校中学年の部で優良賞を受賞しました。藤田さん、柴山さん、おめでとうございます。

今後も日常的にものごとを色々な角度から見つめたり、自分の素直な気持ちを書き綴ったりしながら、作品作りに励んでほしいと思います。来年もまた素敵なお品に出会えることを楽しみにしています。



本校の特色ある教育活動③ ふるさと教育「おたる案内人ジュニア」

本校では開校以来、ふるさと教育の一環として「おたる案内人ジュニア」の取組を行っています。統合前の旧色内小学校で行っていた取組を受け継ぎ、5・6年生の総合的な学習の時間で行っているこの活動は、NPO法人「歴史文化研究所」の方々に教えていただいた小樽の歴史や当時の人々の暮らしなどについて、観光で訪れている皆さんにプレゼンテーションする活動を最終ゴールに据えて学習を進めています。

今年度は9月26日（金）に、6年生が今年度の「観光ガイド」の本番を行いました。運河や港、鉄道、ニシン漁、石造り倉庫などテーマ別のグループに分かれ、運河周辺にいる観光客の方や見学に來ていた保護者の方々、そして来年発表することになる5年生を前に、一生懸命発表しました。子どもたちは、これまでの学習の成果を發揮し、とても上手にわかりやすく発表していました。

「おたる案内人」の学習は、郷土への誇りや愛着を育むとともに、相手に伝える表現の仕方を身に付けることができる大変有意義な取組となっています。

